

教育・保育提供区域における公立施設の設定について

＜ ① 基準に関する事項、② その他の事項 ＞

【 設定できる唯一の施設 】 2施設

2－2 御南・西

(1) 施設名 今幼稚園

(2) 考え方 ①今幼稚園は、施設・児童数の基準を上回っており、②区域内で唯一の公立施設である。

3－5 福渡・建部・竹枝

(1) 施設名 建部保育園

(2) 考え方 ①建部保育園は、設備・児童数の基準を上回っており、区域内の他の3施設の定員は30人又は45人、児童数(過去5年間平均)は20人未満であり、また、②建部保育園は、平成22年建築で区域内で最新である。

【 幼保一体施設 又は 幼保一体化が可能な施設 】 7施設

2－1 岡南・清輝

(1) 施設名 岡南幼稚園・岡南保育園(一体化予定施設)

(2) 考え方 ①岡南幼稚園は施設・児童数の基準を、岡南保育園は設備・児童数の基準をそれぞれ上回っており、現在、進めている幼保一体化に向けた取組と準備により、施設・設備・児童数の基準を全て上回り、また、②平成26年度以降、幼保連携型認定こども園として運営するための施設改修を予定している。

3－3 野谷・馬屋上・横井

(1) 施設名 野谷幼稚園・野谷保育園

(2) 考え方 ①区域内には、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、野谷保育園は設備・児童数の基準を、野谷幼稚園は児童数の基準を上回っており、②野谷幼稚園と保育園は、同一の敷地内に整備されていることから、一体的な運営により、全ての基準を上回る。馬屋上幼稚園は、平成26年度は休園。

3－4 御津・五城・御津南

(1) 施設名 御津幼稚園・金川保育園(一体施設)

(2) 考え方 ①御津幼稚園と金川保育園は、平成16年度に幼保一体施設として整備され、施設・設備・児童数の基準を全て上回る区域内で唯一の施設であり、②平成25年度から幼保一体化に向けた取組と準備を進めている。

4－1 中山・平津・桃丘・馬屋下

(1) 施設名 中山幼稚園・中山保育園(一体化予定施設)

(2) 考え方 ①中山幼稚園は施設・児童数の基準を、中山保育園は設備・児童数の基準をそれぞれ上回っており、現在、進めている幼保一体化に向けた取組と準備により、施設・設備・児童数の基準を全て上回り、②平成26年度、幼保連携型認定こども園として運営するための施設改修を予定している。

4－3 大宮・太伯・幸島・朝日

- (1) 施設名 太伯幼稚園・太伯保育園（一体化予定施設）
- (2) 考え方 ①施設・設備・児童数基準の内、太伯幼稚園は敷地面積及び児童数が、太伯保育園は敷地面積、設備及び児童数がそれぞれ基準を上回っており、現在、進めている幼保一体化に向けた取組と準備により、施設・設備・児童数の基準を全て上回り、②平成26年度、幼保連携型認定こども園として運営するための施設改修を予定している。朝日幼稚園は、平成26年度は休園。

3-1-1 灘崎・七区・彦崎

- (1) 施設名 灘崎幼稚園・灘崎保育園（一体施設）
- (2) 考え方 ①灘崎幼稚園と灘崎保育園は、平成19年度に幼保一体施設として整備され、施設・設備・児童数の基準を全て上回る区域内で唯一の施設であり、②平成25年度から幼保一体化に向けた取組と準備を進めている。

4-4 甲浦・小串・福島・南輝

- (1) 施設名 甲浦幼稚園・甲浦保育園
- (2) 考え方 ①施設・設備・児童数基準の内、甲浦幼稚園は敷地面積及び児童数が、甲浦保育園は保育室数、設備及び児童数がそれぞれ基準を上回っており、②甲浦幼稚園と保育園は、同一の敷地内に整備されているため、一体的な運営により、全ての基準を上回る。小串幼稚園は、平成26年度は休園。

【全ての基準を上回る唯一の施設】 10施設

2-4 大元・鹿田

- (1) 施設名 鹿田保育園
- (2) 考え方 ①区域内の公立3施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

3-1 石井・三門・大野

- (1) 施設名 巖井保育園
- (2) 考え方 ①区域内の公立5施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

3-2 岡山中央・牧石・御野

- (1) 施設名 南方保育園
- (2) 考え方 ①区域内の公立6施設の内、施設・設備・児童数の基準を全てを上回る唯一の園である。

2-6 三勲・宇野

- (1) 施設名 宇野保育園
- (2) 考え方 ①区域内の公立4施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

2-7 高島・旭竜

- (1) 施設名 高島保育園
- (2) 考え方 ①区域内の公立3施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

2-9 江西・千種

- (1) 施設名 万富保育園

- (2) 考え方 ①区域内の公立3施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

6-1 開成・政田・西大寺南・西大寺・豊・雄神

- (1) 施設名 西大寺保育園

- (2) 考え方 ①区域内の公立9施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

3-9 曾根・興除・東疇

- (1) 施設名 興除保育園

- (2) 考え方 ①区域内の公立4施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

3-10 第一藤田・第二藤田・第三藤田

- (1) 施設名 錦保育園

- (2) 考え方 ①区域内の公立3施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

2-12 平福・福浜

- (1) 施設名 平福保育園

- (2) 考え方 ①区域内の公立3施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る唯一の園である。

【 基準・施設状況を考慮 】 2施設

2-3 吉備・陵南

- (1) 施設名 陵南幼稚園

- (2) 考え方 ①施設基準を上回る公立2施設の内、②陵南幼稚園は、昭和63年建築で吉備東幼稚園（昭和44年建築）より新しく、耐震化への対応は不要である。

2-8 旭東・平井

- (1) 施設名 旭東保育園

- (2) 考え方 ①施設・設備・児童数の基準を全て上回る公立2施設の内、施設基準である保育室数は、旭東保育園（8室）が上回っており、②延床面積も旭東保育園（918㎡）がより大きい。

【 基準・施設状況・立地条件などを考慮 】 9施設

2-5 伊島・津島

- (1) 施設名 伊島幼稚園

- (2) 考え方 ①区域内の公立2施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、施設基準である敷地面積及び保育室数は、伊島幼稚園（3,227㎡、11室）が上回っている。

5-1 足守・蛍明・鯉山・加茂・庄内

- (1) 施設名 庄内保育園

- (2) 考え方 ①区域内の公立7施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、庄内保育園の定員は110人で、施設基準（定員120人）に近く、②平成

3年建築で区域内では比較的新しい。

3-6 竜之口・幡多・財田

(1) 施設名 幡多幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立6施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、施設基準である敷地面積及び保育室数は、幡多幼稚園が区域内で最大(4,314㎡、8室)であり、②耐震化の対応は不要である。

4-2 富山・旭操・操南・操明

(1) 施設名 操南幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立4施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、施設基準である敷地面積は、操南幼稚園が区域内で最大(3,877㎡)で、②耐震化の対応は不要であり、私立を含む幼保施設が比較的少ない国道2号線(バイパス)以南に立地している。

3-7 可知・古都・芥子山

(1) 施設名 芥子山幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立4施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、施設基準である定員は、芥子山幼稚園が区域内で最大(220人)で、②入園児童数が最大(106人)、建築年が最新(昭和60年)であり、耐震化の対応は不要である。

5-2 角山・城東台・御休・浮田・平島

(1) 施設名 浮田幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立4施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、施設基準である敷地面積は、浮田幼稚園が区域内で最大(3,106㎡)であり、定員(110人)は施設基準(120人)に近く、②平成3年建築で区域内では比較的新しい。

3-8 妹尾・箕島・福田

(1) 施設名 妹尾幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立2施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、②施設基準である敷地面積、定員及び保育室数は、妹尾幼稚園が区域内で最大(3,867㎡、190人、7室)である。

2-10 浦安・芳泉

(1) 施設名 浦安幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立2施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、②浦安幼稚園は、区域内の南部に所在し、甲浦・小串・福島・南輝区域(4-4)を含む南区の南東エリアに立地している。

2-11 芳田・芳明

(1) 施設名 芳明幼稚園

(2) 考え方 ①区域内の公立2施設の内、施設・設備・児童数の基準を全て上回る園は無いが、②芳明幼稚園は、昭和63年建築で区域内では新しく、耐震化の対応は不要である。

【参 考】 幼稚園舎の活用(17施設)、保育園舎の活用(20施設)

※ 幼保一体施設及び幼保一体化予定施設は、両方に計上。